

## 開 催 要 項

### 1 開催趣旨

刑務所や少年院などの矯正施設に入所している人たちの中に福祉的支援を必要とする高齢者や障がい者が数多く存在していることが明らかになり、地域生活定着支援センター事業が平成21年度に開始され15年を迎えました。この期間、地域生活定着支援センターの取り組みが徐々に認知されるとともに、地域からの理解が深まり、また、福祉・司法・医療等の関係機関、支援者のご理解とご協力のもとに、支援体制の構築が図られてきました。

一方で、犯罪をした者の中に精神障害など何らかの健康課題を抱えた対象者が増加していることを踏まえて今年度は「健康課題をもつ犯罪をした者等に対する地域生活定着支援センターと保健分野や関係機関等の連携の在り方」をテーマに九州ブロック専門研修会を開催いたします。

地域生活定着支援センター及び一般の方々、関係機関を対象とした本研修会が、周知啓発されることを期待し開催致しますので、関係機関、事業所、一般の方々の積極的なご参加をお願い申し上げます。

- |           |  |
|-----------|--|
| 2 主 催     | 一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会   |
| 3 後 援（予定） | 福岡矯正管区<br>九州地方更生保護委員会<br>九州地方更生保護施設連盟  |
| 4 日 時     | 令和7年1月30日（木）13：00～17：00（受付：12：15～）   |
| 5 会 場     | 宮崎県宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター 人材研修館内 4階 大研修室   |
| 6 定 員     | 180名 ※上限に達次第締め切らせていただきます。  |
| 7 参加対象    | 全国地域生活定着支援センター協議会会員・刑務所・少年院・少年鑑別所・保護観察所・更生保護施設・自立準備ホーム・地方検察庁・弁護士会 他 興味関心のある方<br>※1日目については啓発研修となりますので参加対象者は限定しておりません。 |
| 8 参加費     | 無料   |
| 9 プログラム   | 別紙参照   |
| 10 参加申し込み | 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、令和7年1月8日（水）までにメールかFAXにてお申込みください。  |

### ※個人情報の取り扱いについて

お申込みに関する個人情報は、企画や管理、研修開催の目的達成のみに使用し、他の目的に使用することはありません。本会での個人情報の取り扱いについては、「一般社団法人 宮崎県社会福祉士会 個人情報規定」に基づき、適切に取り扱います。

## 研 修 会 次 第

【1日目】 令和7年1月30日（木） 会場：宮崎県福祉総合センター 人材研修館内4階 大研修室

時間	プログラム	内 容
12:15~	受 付	
13:00~13:15	開 会 挨 拶	末永 恭氏（一般社団法人 宮崎県社会福祉士会 会長） 田島 光浩氏（全国地域生活定着支援センター協議会 代表理事）（仮）
13:15~13:25	調 査 報 告	令和6年度厚生労働省社会福祉推進事業に係る実態調査報告 報告者：宮崎県地域生活定着支援センター
13:25~14:55	基 調 講 演	テーマ「罪を犯した人への寄り添いから描く「地域共生社会」 －“生きづらさ”は見えない－  伊豆丸 剛史氏 (厚生労働省社会・援護局総務課 矯正施設退所者地域支援対策官)
14:55~15:10	休 憩	
15:10~16:50	シンポジウム	テーマ「健康課題を持つ障害者の支援」 シンポジスト 山川 朗生氏（宮崎保護観察所 統括保護観察官） 押川 奉史氏（一般社団法人 一路会 代表理事） 面高 由紀子氏（医療法人 清芳会 井上病院 精神保健福祉士） 楠原 充博氏（宮崎市障がい者総合サポートセンター 相談支援専門員）  コメンテーター 伊豆丸 剛史氏 コーディネーター 末永 恭氏
16:50~17:00	閉 会 挨 拶 事 務 連 絡	松元 貴代子（宮崎県地域生活定着支援センター センター長）

【備考】 当日は駐車場に限りがありますので、公共交通機関もしくは乗り合わせの上、御来場いただけますようお願いいたします。